

平成22年度
(第4期事業年度)

決算報告書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日



THE UNIVERSITY OF SHIMANE
公立大学法人 島根県立大学

平成22年度 決算報告書

公立大学法人島根県立大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,714	1,749	35	(注1)
特殊要因経費補助金	87	172	85	(注2)
自己収入	1,052	1,094	42	
授業料及び入学検定料	971	1,005	34	(注3)
その他収入	81	89	8	(注4)
外部補助金収入	65	76	11	(注5)
寄附金収入等	51	15	▲ 36	(注6)
積立金取崩収入	108	21	▲ 87	(注7)
計	3,077	3,128	51	
支出				
業務費	2,990	2,986	▲ 4	
教育研究経費	683	642	▲ 41	(注8)
人件費	1,825	1,830	5	(注9)
一般管理費	482	514	32	(注10)
施設整備費	87	160	73	(注11)
計	3,077	3,146	69	
収入-支出	0	▲ 18	▲ 18	

■ 予算額と決算額の差異について

- (注1) 退職者数増に伴い、運営費交付金退職手当分収入が増加し、予算額に対して35百万円増加しました。
- (注2) 看護学部設置(四大化)準備事業の増等により、予算額に対して85百万円増加しました。
- (注3) 定員を上回る入学者の確保等により、予算額に対して34百万円増加しました。
- (注4) 学生寮在寮日数の増、施設利用者数の増等により、予算額に対して8百万円増加しました。
- (注5) 文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」採択等により、予算額に対して11百万円増加しました。
- (注6) 旧NEAR財団寄附金収入執行額の減少等により、予算額に対して36百万円減少しました。
- (注7) 各経費の節約等により財源捻出し一部積立金取崩収入を取り止めたため、予算額に対して87百万円減少しました。
- (注8) 文部科学省補助金事業や通信基盤整備事業増の一方、教育研究費や寄附金事業が実績減したこと等により、予算額に対して41百万円減少しました。
- (注9) 給与改定による給料及び賞与の減等の一方、退職者数増により、予算額に対して5百万円増加しました。
- (注10) 緊急施設修繕事業実施等により、予算額に対して32百万円増加しました。
- (注11) 看護学部設置(四大化)準備事業の増や前年度からの繰越事業実施により、予算額に対して73百万円増加しました。

■ 損益計算書の計上金額と決算額の差異について

- ① 決算報告書では一般管理費でまとめて執行している委託費等を、損益計算書では各業務費(教育経費、研究経費、教育研究支援経費)に配賦しているため、費目ごとの額に差異が生じます。
- ② ファイナンス・リースについては、決算支出額にはリース料支払額が計上される一方、財務諸表上は減価償却費が計上されるため、計上額に差異が生じます。
- ③ 前年度からの繰越事業に係る支出のうち固定資産を形成するものについては、決算支出額には計上される一方、財務諸表上は貸借対照表のみの会計処理となるため、計上額に差異が生じます。